

令和4年3月23日 行政経営改革推進本部会議

開催日時 令和4年3月23日(水) 午前9時20分から午前9時40分まで

開催場所 全員協議会室

出席者 辻川副市長、山本副市長、教育長、総合政策部長、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、建設部理事(プール整備事業担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長

欠席者 総合政策部理事(経営戦略・デジタル推進担当)

議事概要 下記のとおり

1. 協議事項

(1) 業務改善推進チーム 令和3年度活動報告について

【資料1、2、3】

【経営戦略課長より資料に基づき説明】

- ・資料1のとおり活動報告書をまとめさせていただいた。主な提案として、ペーパーレス化の実施要領を作成し、即実行項目を資料2のとおり、令和4年度以降の検討項目として資料3のとおりとしている。
- ・ペーパーレス以外にも、RPA 操作説明会を実施したり、RPA シナリオを40業務ほどにまで拡大することができた。また、例えば臨時特別給付金推進室における基幹システムへの入力作業において、急遽、チームのメンバーでRPAによる自動化を行い、業務削減を行う等の成果も現れてきている。
- ・来年度もチームの活動を継続したいと考えており、取組の柱として、人材の発掘と人材育成、また、ゼロカーボンシティくさつの観点からのペーパーレスを継続して取り組んでいきたい。

【主な質疑・意見】

- ・LoGo チャットを新年度から災害時の際の連絡手段として活用していきたいと考えているが、現状の利用率はどの程度か。
⇒正規職員(保育士以外)であれば、ほとんどの職員が利用いただいている状況であるが、使用頻度は職員によって差があると認識している。
- ・資料1の12ページに、来年度は「電子決裁システムの導入」と記載されているが、単に電子決裁システムを導入するだけでは効果が少ないので、決裁の在り方を見直してほしい。例えば、市長の挨拶文の決裁を取っても、大幅に内容が変わることがあったりするので、そもそも決裁を取る意味があるのかとか、上司が起案したものを部下が見ていることもあるので、決裁ルートにも疑問がある。また、決裁文書の簡素化も検討してほしいと考えており、例えば、要綱改正の決裁についても、国や他市の事例でも、改正文をやめて新旧対照表との統合しているケースもあるので、そういったことも含めて検討してほしい。
⇒御指摘いただいているとおりであると考えており、チームとしては決裁の在り方や決裁文書の簡素化も含めて提案していきたいということで、総務課と協議をしているところである。
- ・令和4年度以降のスケジュール感を教えて欲しい。
⇒現状は決まっていないが、今後は関係課と調整しながら進めていく。
- ・複合機の集約を考えているのであれば、総務課と早急に調整をすべきではないか。
⇒間に合うのであれば調整する。

2. その他

・特になし

概要作成担当	草津市 総合政策部 経営戦略課 行政経営係
電話	077-561-6544
メール	keiei@city.kusatsu.lg.jp